

仏説無量壽經 卷上

曹魏天竺三藏康僧鎧訳

二 われ聞きたてまつりき、かくのごとく。ひと時、仏、王舎城者闍崛山のうちに住したまひき。大比丘の衆、万二千人と俱なりき。一切は大聖にして、神通すでに達せり。その名をば、尊者了本際・尊者正願・尊者正語・尊者大号・尊者仁賢・尊者離垢・尊者名聞・尊者善実・尊者具足・尊者牛王・尊者優楼頻伽迦葉・尊者伽耶迦葉・尊者那提迦葉・尊者摩訶迦葉・尊者舍利弗・尊者大目犍連・尊者劫賓那・尊者大住・尊者大淨志・尊者摩訶周那・尊者滿願子・尊者離障・尊者流灌・尊者堅伏・尊者面王・尊者異乘・尊者仁性・尊者嘉樂・尊者善來・尊者羅云・尊者阿難といひき。みなこれらのごと

仏説無量壽經 上巻

曹魏の天竺三藏康僧鎧訳す

二 わたしが聞かせていただいたところは、次のようである。  
あるとき、釈尊は王舎城の耆闍崛山においてになつて、一万二千人のすぐれた弟子たちと一緒であつた。

みな神通力をそなえたすぐれた聖者たちで、そのおもなものの名を、了本際・正願・正語・大号・仁賢・離垢・名聞・善実・具足・牛王・優楼頻伽迦葉・伽耶迦葉・那提迦葉・摩訶迦葉・舍利弗・大目犍連・劫賓那・大住・大淨志・摩訶周那・滿願子・離障・流灌・堅伏・面王・異乘・仁性・嘉樂・善來・羅云・阿難といひ、教団における中心的な人たちばかりであつた。

き上首たるものなり。

また大乘のよろもろの菩薩と俱なりき。普賢菩薩・妙徳菩薩・慈氏菩薩（弥勒）等の、この賢劫のなかの一切の菩薩、また賢護等の十六正士、善思議菩薩・信慧菩薩・空無菩薩・神通華菩薩・光英菩薩・慧上菩薩・智幢菩薩・寂根菩薩・願慧菩薩・香象菩薩・宝英菩薩・中住菩薩・制行菩薩・解脱菩薩なり。

【三】みな普賢大士の徳に遵へり。もろもろの菩薩の無量の行願を具し、一切功徳の法に安住す。十方に遊歩して権方便を行じ、仏法蔵に入りて彼岸を究竟し、無量の世界において等覚を成ずることを現じたまふ。兜率天に処して正法を弘宣し、かの天宮を捨てて神を母胎に降す。右脇より生じて七歩を行くことを現ず。光明は顕耀にして、あまねく十方を照らし、無量の仏土は、六種に震動す。声を挙げてみづから称ふ、「われまさに世において無上尊となるべし」と。釈・

また、大乘の菩薩たちとも一緒であった。すなわち、普賢・文殊・弥勒など賢劫の時代のすべての菩薩と、さらに賢護などの十六名の菩薩、および、善思議・信慧・空無・神通華・光英・慧上・智幢・寂根・願慧・香象・宝英・中住・制行・解脱などの菩薩たちとである。

【三】これらの菩薩たちは、みな普賢菩薩の尊い徳にしたがい、はかり知れない願と行をそなえて、すべての功徳を身に得ていた。そしてさまざまな場所におもむいて、巧みな手で人々を導き、すべての仏の教えを知り、さとのりの世界をきわめ尽し、はかり知れないほどの多くの世界で仏になる姿を示すのである。

まず、兜率天において正しい教えをひろめ、次に、その宮殿から降りてきて母の胎内にやどる。やがて、右の脇から生れて七歩歩き、その身は光明に輝いて、ひろくすべての世界を照らし、数限りない仏の国土はさまざまに震動する。そこで、菩薩自身が声高らかに、「わたしこそは、この世におい